

2021年6月30日
日本生命保険相互会社

「プラスチッククリアファイルゼロ」の目標設定について ～「ニッセイPlastics Smart運動」を通じた持続可能な社会の実現への貢献～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、企業活動におけるプラスチック使用量削減に向け、「プラスチッククリアファイルゼロ」の目標設定をいたしました。

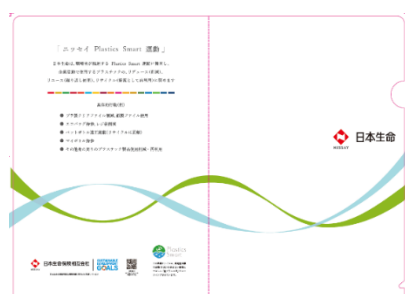
これは、クリアファイルの使用量削減に取り組むとともに、新規購入するクリアファイルをプラスチック製から紙製に順次切り替え、2024年度以降新規購入するクリアファイルは全て紙製にすることを目指す取り組みです。

当社では、環境省が主催するPlastics Smart運動へ賛同し、「ニッセイPlastics Smart運動」を展開しており、業務や日常生活で使用するプラスチックのリデュース・リユース・リサイクル※1に努めています。その一環として、「プラスチッククリアファイルゼロ」を目標に設定したものです。

※1 2019年5月に環境省にて策定された「プラスチック資源循環戦略」の基本原則「3R」のこと。

それぞれ「Reduce（減量）」「Reuse（再利用）」「Recycle（再生）」を表す。

（紙製ファイルイメージ）



当社では、「SDGs 達成に向けた当社の目指す姿」の柱の一つとして「持続可能な地球環境の実現」を掲げており、かけがえのない地球を次世代へつなぐことを目指しています。

今後も、あらゆる企業活動を通じ、“安心・安全で持続可能な社会”の実現に貢献してまいります。

(「ニッセイ Plastics Smart 運動」宣言)

日本生命グループとその役職員は、環境省が主催する Plastics Smart 運動へ賛同し、業務や日常生活で使用するプラスチックのリデュース・リユース・リサイクルに努めます。

(「ニッセイ Plastics Smart 運動」その他の活動例)

- ・「海ごみゼロウィーク^{※2}」への参加

※2 環境省と公益財団法人日本財団が実施する共同事業

- ・エコバッグを持参しレジ袋を削減
- ・ペットボトルを適正に廃棄し、リサイクルに貢献
- ・マイボトルを持参しペットボトル飲料購入量を削減
- ・その他身の周りのプラスチック製品使用削減、再利用
など



「海ごみゼロウィーク」参加の様子 (2019年)

以 上